

## たし算の きまり

3つの 数の たし算も 2つの 数の たし算と 同じよう  
に 計算できます。

$11 + 33 + 28$  は つぎの  
ように 計算します。

①  $11$  と  $33$  を たす。

$$11 + 33 = 44$$

②  $44$  と  $28$  を たす。

$$44 + 28 = 72$$

こたえは  $72$  に なります。

1つの しきで 書くと

$$11 + 33 + 28 = 44 + 28$$

$= 72$  に なります。

$=$  (イコール) は 下に 書こう !



つぎの 計算を しましょう。

$$4 + 13 + 26 =$$

A

43

①  $4$  と  $13$  を たす。

$$4 + 13 = 17$$

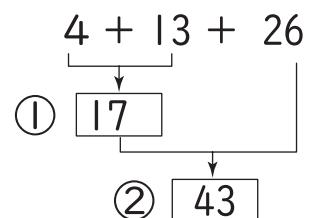
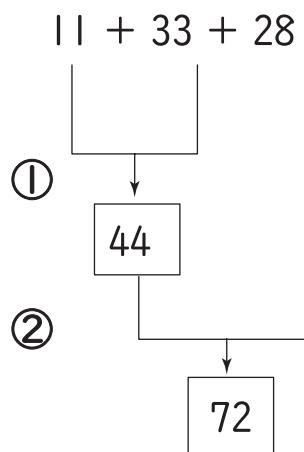
②  $17$  と  $26$  を たす。

$$17 + 26 = 43$$

1つの しきで 書くと

$$4 + 13 + 26 = 17 + 26$$

$$= 43$$



## かっこを つけた たし算の ほうほう

たし算では たす じゅんばんを かえても こたえは かわりません。

さき けい さん 先に 計算する しるしとして ( ) を つかいます。 ( ) が ついて いる ときは ( ) の 中を 先に 計算します。

ラーニング1では

$$11 + 33 + 28 = 44 + 28$$

$$= 72$$

と 計算しました。

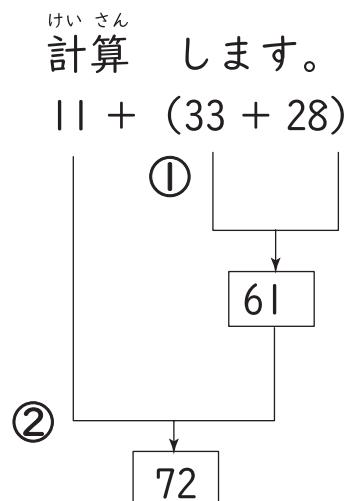
11 + (33 + 28) は つぎの ように 計算 します。

① 33 + 28 に ( ) が ついて いるので ( ) の 中 を 先に 計算する。

$$33 + 28 = 61$$

② 11 と 61 を たす。

$$11 + 61 = 72$$



こたえは 72 に なります。

1つの しきで 書くと

$$\begin{aligned} 11 + (33 + 28) &= 11 + 61 \\ &= 72 \text{ に なります。} \end{aligned}$$

このように たし算では たす じゅんばんを かえても こたえは かわりません。



## れんしゅう しましよう

 ついでに つきの 計算を しましよう。

$$\textcircled{1} \quad 3 + (43 + 14) =$$

$$\textcircled{2} \quad 12 + 19 + 23 =$$

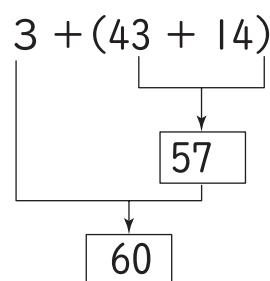
$$\textcircled{3} \quad (15 + 22) + 24 =$$

$$\textcircled{4} \quad 34 + (1 + 32) =$$

 かいとう

\textcircled{1} 60 ( ) の 中を 先に 計算します。

$$\begin{aligned} 3 + (43 + 14) &= 3 + 57 \\ &= 60 \end{aligned}$$



$$\textcircled{2} \quad 54 \quad 12 + 19 + 23 = 31 + 23 \\ = 54$$

$$\textcircled{3} \quad 61 \quad ( ) の 中を 先に 計算します。 \\ (15 + 22) + 24 = 37 + 24 \\ = 61$$

$$\textcircled{4} \quad 67 \quad ( ) の 中を 先に 計算します。 \\ 34 + (1 + 32) = 34 + 33 \\ = 67$$

つぎの 計算を しましょう。

①  $13 + 22 + 16 =$

②  $11 + 38 + 14 =$

③  $3 + 42 + 15 =$

④  $9 + 18 + 51 =$

⑤  $62 + 12 + 7 =$

⑥  $5 + 55 + 25 =$

⑦  $29 + 44 + 10 =$

⑧  $17 + 54 + 8 =$

1  $16 + (20 + 24)$  の <sup>ざん</sup>たし算をしました。  
つぎのもんだいにこたえましょう。

こたえ

① ( ) の 中を <sup>なか</sup>計算するといくつになるでしょう。

② <sup>ざん</sup>たし算のこたえはいくつになるでしょう。

③ <sup>まえ</sup>16 + 20 + 24 を前からじゅんばんに計算しましょう。

2 <sup>けいさん</sup>計算のきまりをまもって <sup>けいさん</sup>計算をしましょう。

①  $40 + (26 + 4) =$

②  $65 + (6 + 12) =$

③  $(23 + 33) + 13 =$

④  $(73 + 8) + 14 =$

⑤  $28 + (10 + 34) =$

⑥  $(30 + 36) + 11 =$



つぎの 計算を しましょう。

①  $37 + 43 + 5 =$

②  $20 + 30 + 10 =$

③  $69 + 12 + 9 =$

④  $73 + 18 + 7 =$

⑤  $21 + 14 + 33 =$

⑥  $8 + 17 + 14 =$

⑦  $26 + 12 + 15 =$

⑧  $39 + 52 + 8 =$



1  $45 + (7 + 17)$  の たし算を しました。  
つぎの もんだいに こたえましょう。

こたえ

① ( ) の 中を 計算すると いくつにな  
るでしょう。

② たし算の こたえは いくつになるでしょ  
う。

③  $45 + 7 + 17$  を 前から じゅんばんに  
計算しましょう。

2 計算の きまりを まもって 計算を しましょう。

①  $18 + (35 + 25) =$

②  $22 + (18 + 41) =$

③  $(15 + 3) + 75 =$

④  $(31 + 46) + 9 =$

⑤  $37 + (1 + 49) =$

⑥  $(27 + 19) + 42 =$



つぎの 計算を しましょう。

①  $32 + 38 + 19 =$

②  $60 + 12 + 23 =$

③  $8 + 76 + 13 =$

④  $22 + 33 + 44 =$

⑤  $39 + 24 + 5 =$

⑥  $11 + (77 + 3) =$

⑦  $(18 + 42) + 34 =$

⑧  $40 + (14 + 26) =$



けいさん  
つぎの 計算を しましょう。

①  $46 + 30 + 2 =$

②  $8 + 17 + 36 =$

③  $15 + 48 + 35 =$

④  $37 + 25 + 10 =$

⑤  $27 + 20 + 32 =$

⑥  $61 + (21 + 9) =$

⑦  $(59 + 5) + 22 =$

⑧  $12 + (31 + 29) =$



1  $27 + (13 + 35)$  のたし算をしました。  
つぎのもんだいにこたえましょう。

こたえ

① ( )の中を計算するといくつになるでしょう。

② たし算のこたえはいくつになるでしょう。

③  $27 + 13 + 35$  を前からじゅんばんに計算しましょう。

2 計算のきまりをまもって計算をしましょう。

①  $14 + 28 + 19 =$

②  $39 + 38 + 16 =$

③  $8 + 26 + 49 =$

④  $(56 + 18) + 7 =$

⑤  $34 + (17 + 29) =$

⑥  $(25 + 37) + 9 =$



つぎの 計算を しましょう。

①  $9 + 29 + 49 =$

②  $14 + 38 + 28 =$

③  $26 + 16 + 48 =$

④  $67 + 8 + 17 =$

⑤  $19 + 36 + 25 =$

⑥  $35 + (8 + 39) =$

⑦  $(47 + 18) + 7 =$

⑧  $(37 + 15) + 8 =$



つぎの 計算を しましょう。

①  $69 + 8 + 15 =$

②  $6 + 35 + 29 =$

③  $39 + 18 + 25 =$

④  $13 + 38 + 24 =$

⑤  $49 + 0 + 23 =$

⑥  $37 + (17 + 27) =$

⑦  $(48 + 16) + 9 =$

⑧  $(28 + 47) + 19 =$